

【募集】

このコーナーでは読者の皆さんからの素朴な疑問を募集しています。

〒101-8381 ベースボール・マガジン社 週刊サッカーマガジン編集部「GS」：水道橋 宛て。

▲バルセロナでヨーロッパ王者に輝いたフランク・ライカールト監督が率いるガラタサライも、順当に予選を勝ち上がる

2010年ワールドカップ特別連載

在南ア日本大使館
領事がつづる

南アフリカ通信

Vol. 4

文・写真◎新保 剛



2010年のワールドカップ開幕まで、あと317日。
開催国の南アのことをよく知らない人も多いだろう。
現地在住の日本大使館領事から届くこのコラムで
生の南アフリカを見て、知って、本大会に備えよう！

ワールドカップの観戦には車が必須だ。驚く方も多いだろうが、これが現実。これまでの開催地と南アとの最大の違いでもある。南アには地下鉄がない。鉄道はあるが、10の試合会場の中で駅が隣接しているのは2カ所のみ。そもそも鉄道は低所得層の通勤の足として使われているが、観光客のためにはつくられておらず、使い勝手が悪いのだ。その上、車内では強盗事件が頻発している。南ア人でも、少し多く給料をもらうようになると、自家用車通勤に切り替えてしまう状態なのである。このため、先に開催されたコンフェデレーションズカップでは、スタジアム周辺に専用駐車場を開設計、その駐車場から徒歩またはシャトルバスで観客が移動する方式が採られた。徒歩で試合会場に向かう方式をPark & Walk。シャトルバスで向かうのをPark & Rideという。概して好評だったので、ワールドカップでも同じ方式が採用されるはずだが、次の点には気をつけてほしい。

●「ワールドカップ観戦には車が必須である」●



▲歴案だったスタジアム建設作業員のストも収束。ワールドカップに向けた準備は再開した



▲車社会の南ア。プレトリアの中心地近くにサファリがあり、車があれば見学ツアーを楽しめる

試合開始2時間前には試合会場に着くように行動したい。これより後に到着すると、駐車スペースがなくなったり、渋滞に巻き込まれて試合開始に間に合わない可能性が出てくる。コンフェデレーションズカップでは、専用駐車場が4時間前には開いていたが、早い時間帯ほど待つ時間は少なかった。同じ待つなら早めに着いて観客席で待った方が気分も盛り上がるだろう。また、試合終了後は非常に混雑する。試合結果に未練がなければ、試合終了前に席を離れることも考慮しよう。

現場で迎える車と首尾良く落ち合うためには携帯電話が必要だが、その点は心配ご無用。日本の携帯電話でも、日本出発前に海外通話が可能に契約しておけば南アでも通じる。

ちなみに、車が必要だからといって自分で運転する必要はない。ホテルに手配を頼めば良い。南アは、ユースホステルのような安宿でさえも送迎サービスが普通にある。便利な国である。

著者プロフィール●一等書記官兼領事。06年より在南ア共和国日本大使館に勤務。業務の1つに在留邦人と日本人旅行者の安全対策がある。2010年のワールドカップに向け、日本人旅行者に安全情報を発信する

外務省海外安全ホームページ <http://www.pubanzen.mofa.go.jp> 在南アフリカ日本国大使館 http://www.za.emb-japan.go.jp/index_jp.html